

地球の「いきいき」のために

宝酒造「エコの学校」

次世代を担う子どもたちに、ごみ問題の現状やごみを減らす方法について伝えます。

宝酒造「エコの学校」

宝酒造「エコの学校」は、小学3～6年生とご家族を対象とした環境教育プログラムで、2012年から毎年開催しています。2016年度は京都市・神戸市・東京都江東区・名古屋市の4都市の環境学習施設で各2回ずつ開催しました。

プログラムでは、自分たちが住む街のごみ問題の現状やごみを減らす方法について、リサイクル体験などを交えながら楽しく学びます。

 E:宝酒造 エコの学校

1 時限目



1時限目は、自分たちが住む街のごみの現状について学びます。

ごみの種類や量はどのように変化してきたのか、ごみの処理にどれくらい税金が使われているのか、ごみの分別はどうしたら良いのかなど、環境学習施設を見学しながら講師の説明を受けます。

2 時限目



2時限目は、ごみを減らす方法について学びます。

エコバッグやマイボトル、マイ箸の利用、詰め替え品や簡易包装品の購入など、生活の中で誰でも簡単にできるごみを減らす方法を学びます。

3 時限目



3時限目は、あまりリサイクルが進んでいないアルミ付き紙パック（酒類用紙パック）のリサイクル体験です。アルミ付き紙パックからパルプを取り出し、これを材料にして紙漉きを行い、オリジナル絵はがきを作ります。



スマートフォンで、「エコの学校」動画レポートをご覧ください。

<http://www.takarashuzo.co.jp/promo/env/04/>